

# 令和3年度事業計画

## 第1 基本方針

我が国においては、人口減少、少子高齢化が進展し、人生百年時代を迎えた今、誰もが生涯現役で活躍できる社会の実現が求められています。改正高年齢者雇用安定法が令和3年4月1日に施行し、70歳までの就業機会確保が行われ、今後、シルバー人材センターの人手不足分野等での就業機会の開拓、マッチング機能や地域ごとの実情を踏まえた取組の強化が必要とされています。

当シルバー人材センターは、地域の日常生活に密着した就業機会を提供することなどにより、高齢者の社会参加を促進し、高齢者の生きがいの充実、健康の保持増進、ひいては地域社会の活性化、医療費や介護費用の削減などに貢献しています。

また、「自主・自立、共働・共助」という理念のもと、高齢者の安全就業を確保し、国が定めた適正就業ガイドラインを順守しつつ、地域の課題解決に資する事業等を重点に取り組み、地域社会の発展と就業意欲のある高齢者の受け皿としての役割を果たしていくことが求められています。

令和3年度の渋川市シルバー人材センター事業は、会員数の維持・拡大及び安全・適正就業、技能職種における後継者育成等の重要課題の取り組みの強化、並びに会員の生きがいの向上と健康の維持・増進、会員の相互交流等を積極的に推進し、次の重点事項に取り組みます。

### 【重点事項】

- 1 会員拡大
- 2 就業機会の拡大と就業率の向上
- 3 普及啓発活動の推進
- 4 法令遵守と安全・適正就業の推進
- 5 一般労働者派遣事業の推進
- 6 福利厚生の実施
- 7 組織の活性化と効率的な事業運営
- 8 行政や関係機関等との連携によるシルバー事業の積極的推進
- 9 渋川市シルバー人材センター発足30周年記念事業の実施

## 第2 令和3年度事業目標

新型コロナウイルス感染症により経済活動が不安定な社会情勢が続く、コロナ禍の収束は未だ不透明であり先が見通せない状況が想定されますが、新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」の定着と経済活動再生に向けた施策の効果を期

待し事業目標を設定します。

(1) 会員数	560 人	
(2) 契約金額	請 負	262,800 千円
	派 遣	8,000 千円
	計	270,800 千円
(3) 就業延人員	請 負	61,000 人
	派 遣	1,700 人
	計	62,700 人

### 第3 事業計画

#### 1 会員拡大

地域社会におけるセンターの役割を果たすため、会員と役職員が一丸となって会員拡大に取り組みます。

- (1) 「1人1会員入会運動」の取り組み強化
- (2) 普及啓発活動を通じた新規会員募集の取り組み
- (3) 入会説明会の定期開催と臨時説明会、出張説明会の開催
- (4) シルバーカフェ事業（※1）を活用した会員勧誘
- (5) ゴールド会員（※2）移行推進

##### ※1 シルバーカフェ事業

渋川市の平成31年度新規事業で、3年目となる受託事業。各地区でカフェを開催し、当センターコーディネーターが高齢者の特性にあった社会参加へのきっかけづくりやシルバー人材センターの紹介等を行う。

##### ※2 ゴールド会員

加齢や家庭の事情等により就業が困難となった会員が、就業を伴わないセンター事業や親睦会事業への参加を可能とする会員制度。

#### 2 就業機会の拡大と就業率の向上

会員の豊かな知識、経験、技能等を活かし様々な就業ニーズに対応できるよう、就業機会の確保、拡大と新しい就業分野の開拓に取り組みます。

また、各種講習会を計画的に開催し、会員の知識及び技能の習得、技能系職種の後継者育成、シルバー事業の質の向上に努めます。

- (1) 「1人1仕事開拓運動」の推進
- (2) 役職員等による新たな就業先の開拓
- (3) ワークシェアリング及びローテーション就業の推進による、会員への公平な就業機会の提供

- (4) 会員の技能習得と後継者育成のための講習会等の開催
- (5) 群馬県連合会主催による各種講習会（渋川会場）の開催

### 3 普及啓発活動の推進

シルバー事業の理念や仕組み、重要性等について広く地域住民や地域団体、企業等に周知を図ります。

- (1) 普及啓発推進委員会の開催（年1回）
- (2) 市のイベント等におけるPR活動の実施
- (3) 普及啓発、会員募集リーフレットの毎戸配布（年2回）
- (4) 公共施設等美化ボランティア活動の実施
- (5) 発注者や住民、企業等への「適正就業ガイドライン」周知
- (6) ホームページの充実による魅力あるセンターの発信

### 4 法令遵守と安全・適正就業の推進

会員が安心・安全に就業にできるよう安全就業の徹底を図るとともに、法令遵守と適正就業に努めます。

- (1) 安全・適正就業委員会の開催（年2回）
- (2) 安全パトロールの実施（年6回）
- (3) 群馬県連合会指導員による安全・適正就業巡回訪問指導の実施（年1回）
- (4) 会員への「安全・適正就業作業ガイドライン」の徹底
- (5) 交通災害の防止と自動車等安全運転の徹底
- (6) シルバー保険及び熱中症見舞金保険等の加入、蜂毒アレルギー検査受診奨励
- (7) 安全就業講習会等の実施
- (8) 安全就業標語の募集、表彰
- (9) 群馬県連合会安全大会への会員及び役職員の参加
- (10) 新型コロナウイルス感染症の感染予防の実施

### 5 一般労働者派遣事業の推進

会員の多様な就業ニーズと地域における人材不足に対応するため、一般労働者派遣事業を積極的に推進します。

- (1) 役職員、会員一丸となった派遣事業拡大の取り組み強化
- (2) 行政や企業等への一般労働者派遣事業の周知

### 6 福利厚生の充実

会員相互の親睦を深めるため、会員が自主的に運営する「友の会」の活動及び会員による交流活動に対し支援するとともに、会員の「生きがいづくり」、「健康

づくり」、「居場所づくり」など、元気高齢者づくりを推進します。

- (1) 「友の会」に対する活動支援
- (2) 地域や職種を越えた会員の交流活動の促進、支援
- (3) 女性サロン等による女性会員交流活動の支援
- (4) 就業困難会員のゴールド会員移行推進<再掲>
- (5) 会報「センターだより」による会員への情報発信（年3回）

## 7 組織の活性化と効率的な事業運営

渋川市シルバー人材センターの強化、発展を図るため、理事会や専門委員会の活性化を図り、会員主体の事業運営を推進します。

また、将来にわたる安定的な経営基盤を確立するため、運営経費の節減と効率的な法人運営を推進するとともに、連合交付金及び市補助金増額を要望します。

- (1) 理事会の開催（年5回）
- (2) 各専門委員会の開催
  - ①企画経営委員会（年2回）
  - ②安全適正就業委員会（年2回）<再掲>
  - ③普及啓発委員会（年1回）<再掲>
- (3) 群馬県シルバー人材センター連合会主催の会員、役職員研修会参加
- (4) シルバー人材センター事務所の円滑な移転
- (5) その他、センターの強化、発展のための調査、研究

## 8 行政や関係機関等との連携によるシルバー事業の積極的推進

地域ニーズや社会状況に的確に対応するため、渋川市をはじめ市内経済団体、地域団体及び群馬県シルバー人材センター連合会等との連携を図り、情報の収集と発信に努め、シルバー事業を積極的に推進します。

- (1) 行政との連携強化
- (2) 経済団体との連携強化
- (3) 自治会をはじめとする各種地域団体との連携強化、情報発信
- (4) 群馬県シルバー人材センター連合会及び県内拠点センターとの連携推進

## 9 渋川市シルバー人材センター発足30周年記念事業の実施

渋川市シルバー人材センターが設立30周年を迎えるにあたり、事業の一層の拡充発展と組織基盤の強化を図るとともに、会員の親睦融和をさらに深めるために記念事業を実施します。